

Dustin C. Stiver

「ネットワーク協定:ネットワーク文化に影響を与える共同設計(Co-Design)の原則」

NETWORK AGREEMENTS: Co-Designing Principles that Influence Network Culture

Norman Walzer and Liz Weaver, 2019, *Using Collective Impact to Bring Community Change*, Routledge: 41-55.(The Community Development Research and Practice Series Volume 9)

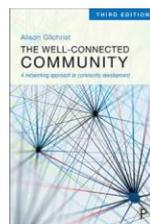
- ・ 『Community Development: Journal of the Community Development Society』をベースにした出版企画(2012年～現在 18タイトルを刊行)
- ・ 第9巻は、コレクティブ・インパクトのCD(≒地域福祉)への活用をテーマとしている
- ・ 論文(第3章)は、ネットワーク構築を主題としている

1. 前提

(1)コミュニティワークの基礎理論は？

コミュニティワークの現在？

- 機関・施設連絡調整 (1921)
- ニーズ・資源調整 (1939)
- インターグループワーク (1947)
- コミュニティの統合 (1955)
- 3つのモデル (1968)
- コミュニティソーシャルワーク (1982)



➤ 異なる領域間のネットワークの強化

A.Gilchrist (2004)

The Well-connected Community: A networking approach to community development

→S.Skinner (2020) *Building Strong Communities*



➤ 課題の解決を強く意識した集合行為の創出

N.Walzer & L.Weaver (2019)

Using Collective Impact to bring Community Change

15

堀 2022 上智大学

(2)コレクティブ・インパクト (Kania & Kramer 2011)

- ・ 孤立したインパクト Isolated Impact からコレクティブ・インパクトへ
=非営利セクターへの資金提供は、単一の組織に対して行われてきた
- ・ コラボレーションをコレクティブ・インパクトのイニシアチブへ
=社会問題の解決に向けたコラボレーションによる取り組みは成功の要素を欠いている
- ・ 2009年 ソーシャル・イノベーション・ファンド (Social Innovation Fund: SIF)設立
「この頃、2009年というリーマンショックの直後であり、政府のお金をどうやったら効果的に使えるか、特にそれまでの教育、保健、青少年、雇用、住宅等の政府の施策は効果がないという批判を浴びる中で、どうやって実効性のある施策というのを限られた資金で作っ

ていくかが大きな課題となっておりました。…面白いのは、連邦政府の資金と助成を受けた財団等の資金を1対1でマッチングさせるところです。つまり倍にさせるわけです。その上でこの助成を受けた組織は、更に地域で活動しているNPO等に助成を行います。仮に最終助成先と呼びますが、このNPO等では、またそのお金を1対1でマッチングする。そうなりますと、もともとの連邦政府のお金が3億5千2百万ドルだから、約350億円ぐらいだったのが、ざっくり3倍から4倍に膨れ上がるという計算になります。この方式をSIFの「クラシック・プログラム」と呼んでおります」(青尾謙「ソーシャル・イノベーション研究の国際比較：『社会変革』の学問はどこまで進んでいるのか?」(講演録)『ソーシャル・イノベーション研究』1、2020、p.34)。

ソーシャル・イノベーションのヒント③ コレクティブ・インパクト



[SHAPE UP SOMERVILLE]

- 【問題】
- ・ 子どもの4.4%が肥満
 - ・ 肥満の若者の70%は大人になって肥満
 - ・ 少数民族の間で特に割合が高い
- 【実施体制】
- ・ タフツ大学、市、疾病対策センターが連携
- 【取り組み】
- ・ 栄養教育と調理レッスン(放課後)
 - ・ 体育の授業の改善と運動教育(放課後)
 - ・ カウンセリングと医療データ管理
 - ・ 地元レストランで健康食提供(市が認証)
 - ・ ファーマーズ・マーケット開催
 - ・ スポーツジムの会員割引
- 【結果】
- ・ 2003～2005年、子どもの平均体重が毎年1ポンド減少(コントロールグループは1ポンド増加)

John Kania & Mark Kramer, 2011, Collective Impact, *Stanford Social Innovation Review*, Winter: 36.
 (写真) <https://healthylivinginnovation.devpost.com/submissions/2382-shape-up-somerville>

Collective Impact

明確な目標を掲げ、具体的な変化をもたらすために、地域のさまざまなセクターが協力して取り組むフレームワークです。

「大規模な社会変化には幅広いセクター間の調整が必要だが、社会セクターはいまだに個々の組織の孤立した介入に焦点を合わせたままである」。

コレクティブ・インパクト5つの条件
 ①共通のアジェンダ、②共有された評価システム、
 ③相互強化の取り組み、④継続的なコミュニケーション、⑤取り組みを支える組織

堀 2022 東洋大学

(3)ロスマン モデル B 社会計画

J.ロスマンのCO実践の3モデル

	モデルA 地域開発	モデルB 社会計画	モデルC ソーシャル・アクション
目標	自助: コミュニティの活動能力 や全体的調和 (プロセス・ゴール: PG)	基本的なコミュニティの諸問題に対する 問題解決 (タスク・ゴール: TG)	権力関係や資源を移行させていくこと: 基本的な 制度上の変革 (PG or TG)
実践家の役割	触媒としての助力者 。調整: 問題解決の技術や倫理的な価値観についての教育者	事実の収集者と分析者、 事業推進者 、促進者	運動家ー弁護者 。先導者、仲介者、交渉者、パルチザン
変革の手段	課題を志向する 小集団 を操作すること	公的組織 やデータを操作すること	大衆組織 や 政治過程 を操作すること

Rothman, J., Three Models of Community Organization Practice, *Social Work Practice*, 1968
 高森敬久・高田真治・加納恵子ほか(2003)『地域福祉援助技術論』相川書房、p.131 7

堀 2021 日本大学

2. 構成

(1)序章

(2)方法論

(3)調査結果について

(4)ネットワーク協定の共同設計

(5)ネットワーク協定

- ① ネットワークの力を活用する
- ② 支援的なネットワーク環境を培う
- ③ 誠実な関与を実践する
- ④ オープンプラクティスを採用する
- ⑤ 専門知識と経験を尊重する
- ⑥ 人々に力を与える
- ⑦ コミュニティ志向の決定を下す
- ⑧ 公平性、アクセス、正義のために戦う

(6)結論